

『インプット&アウトプットのサイクルを早くする!』

僕は社会人になるまで、本を読んだり勉強したりというのはほとんどしてきませんでした。

文字を見ていると頭がグルグルしてくるし、集中力もない方で机にずっと座っているって言うのがそもそもできなかったんです。

当然新聞も読まないし、当時はスマホみたいなものもなかったので得られる情報と言えばテレビのしかもバラエティ全般か、友達との会話からでした。

インプットがとても少ない生活ですね。頭の引出しの中はスッカスカでした。

そんな少ない引出しの中で、松岡っていう人間はできあがっていたんですね。まあ、小さい世界の住人ですよ。

そのくせ親にもえらそうに反抗するは、学校での就業態度も悪いわけですよ。「俺は人生わかってるから！」的な。今思うと恥ずかしくてしかたありません。

さあ、そんな学生時代から早いもので15年が経ちました。

今の自分がどう思うかというと、「もっと早く勉強（インプット）しておけばよかった！」です。

人生には色々な選択をしなくてはならない時があります。

学生なら就職活動、経営者なら経営方針、将軍なら勝利への戦略戦術など。細かく言えば、パンにするかご飯にするか、そののかわいい子に声をかけるかかけないかなども選択といえるでしょう。

パンにするかご飯にするかとか、失敗してもリカバリ一効くならどんどん失敗していくと思うんです。行動なくして成長はありませんから。

でも間違えたくない選択もありますよね。

それが、人の幸せや人生、命に係わるなら尚更ですし、早いうちからなるべく正しい

判断力欲しいじゃないですか。

じゃあどうすれば間違えないか？

それは正確で、新しい情報を常に入れ続けることだと思います。あと、真理に添い、人として正しいものであること。

本はもちろんですが、自分自身の行動を通して人から得られる情報はとってもフレッシュな生きた情報です。

生きた情報はインプットした情報と経験を沢山の人のアウトプットすることで得られます。

このサイクルを早く、グルグル回すのです。

もっと分かりやすく言うと、何段かある引出しに沢山の物を入れるのを想像してください。

入れたものが本当に便利かは試してみるのが早いです。なにがどう便利か分かれば整理整頓ができます。そしたら必要な時に必要な物がパッとだせるようになりますよね。

困ってる人がいたら、自分の引き出しからパッと差し出して使う。それを続けてると、自分を頼ってくれる人も増えるし、自分の引き出しも常にブラッシュアップされる。

そして情報は無限大です。どれだけ入れても新しい情報はどんどん出てきますから。早くからやるに越したことはありません。

今はスマホもあり、僕の学生時代の時よりも新しい情報がバンバンインプットできます。しかし、これは誰もが得られる情報でもあるので、素敵な本、素敵な人から得られる情報をインプットすることの方がアウトプット時の価値が高いように思います。

何も自分が今不幸せとか、後悔していることがあるというわけではないのですが、最近も早くからこの知識知っておきたかったなーということがあったわけです。

なので、特に若いメンバーの子には早いうちからインプットとアウトプットのサイクルを回す習慣を持って欲しいなーと思い、今回の手紙とさせて頂きました。

2019. 6. 1 松岡 保浩